

## 78 木堂顯彰碑

石碑と陶像(庭瀬416=吉備公民館前)



(令和4年撮影)



第29代日本国内閣総理大臣を務めた犬養毅(木堂)は、吉備学区の川入村出身で、木堂の陶像(岡本錦明作)は昭和26年5月15日、吉備小学校校庭の築山に建立され除幕式が行われた。

「話せばわかるの碑」(大賀一郎揮毫)は、昭和35年5月15日に同じ築山上に建立され、同年10月8日に除幕式が行われた。

昭和47年ごろ校舎の増設により、ともに吉備公民館に移設され、現在に至っている。



吉備小学校の校庭にあったころ(昭和35年撮影)

